

平成 24 年(2012 年)の愛知県および周辺の地震活動（震度 1 以上を観測した地震の概要）

2012 年の愛知県および周辺の地震活動のうち、とくに県内で震度 1 以上を観測した地震について、その概要を以下の図表等にまとめた。また、あわせて過去の回数資料等も参考に記載した。

「愛知県内での月別・最大震度別の地震回数表 2012 年」

愛知県内	震度 1	2	3	4	5 弱	合計
2012 年 1 月	6	2	0	0	0	8
2012 年 2 月	2	0	0	0	0	2
2012 年 3 月	1	0	0	0	0	1
2012 年 4 月	1	1	0	0	0	2
2012 年 5 月	0	0	1	0	0	1
2012 年 6 月	2	1	0	0	0	3
2012 年 7 月	2	0	0	0	0	2
2012 年 8 月	2	0	0	0	0	2
2012 年 9 月	3	1	0	0	0	4
2012 年 10 月	5	2	0	0	0	7
2012 年 11 月	1	1	0	0	0	2
2012 年 12 月	1	1	0	0	0	2
年間合計	26	9	1	0	0	36

はじめに、県内での月別・最大震度別の地震回数を左の表にまとめた。

2012 年に震度 1 以上を観測した地震は年間で 36 回あり、年間の最大震度は 3 で、5 月 5 日の愛知県西部の地震（M4.3）により 1 回観測した。

月別では 1 月の 8 回と、10 月の 7 回を除けば平均 2 回前後で経過した。これらの地震の震央を中段左図にプロットした。

前年（2011 年）発生した「東北地方太平洋沖地震」の余震活動は、今年も引き続き発生しており、12 月 7 日に M7.4 の地震があり県内では震度 2 を観測した。

「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」については気象庁 HP の特集ページからご覧になれます。

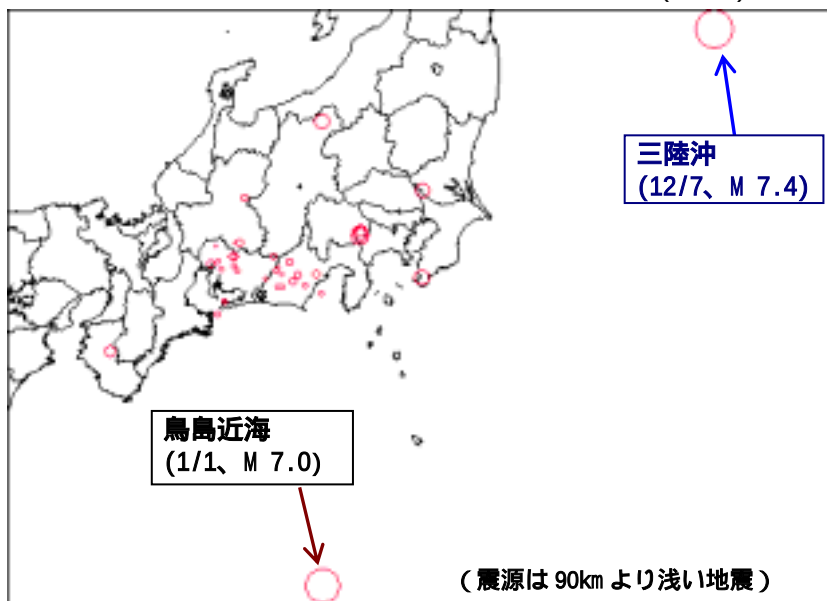
『<http://www.jma.go.jp/jma/menu/jishin-portal.html>』

1 月 1 日の鳥島近海と三陸沖を除けばほとんどが愛知県内及び静岡県周辺で発生している。

愛知県周辺部を拡大した震央分布図については、次頁の右上段に示した。

8 月 31 日にフィリピン諸島で発生した地震（深さ 35km、Mw7.6（モーメントマグニチュード））により愛知県外海に津波注意報が発表され、田原市赤羽根で 11 センチの津波を観測した。

愛知県内で震度 1 以上を観測した地震の震央分布図(36 個) 2012 年



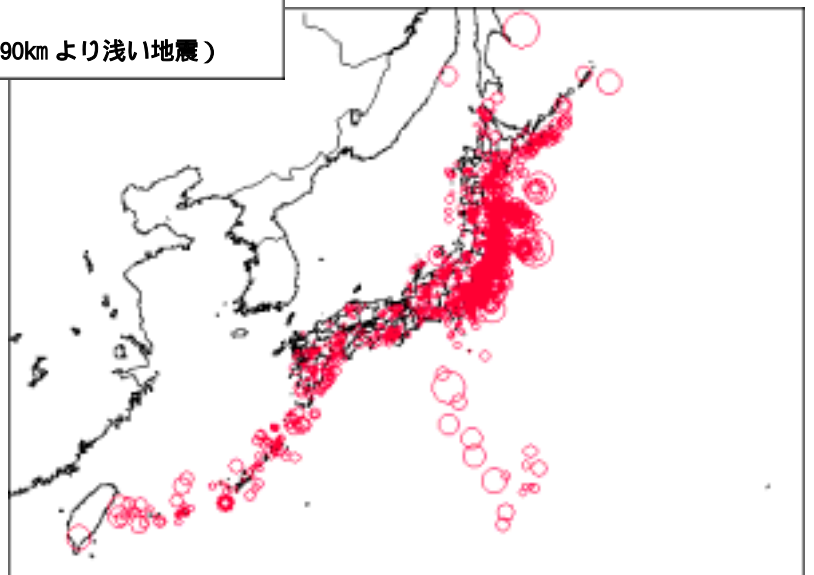
全国いずれかの観測点で震度 1 以上を観測した全震央分布図（右図）

2012 年に全国で震度 1 以上観測した地震の総数は 3139 個であった。

震度の最大は 3 月 14 日の千葉県東方沖、5 月 24 日の青森県東方沖の地震（いずれも M6.1）を含め 4 回の震度 5 強だった。また、震度 5 弱を観測した地震も 12 回あり、震度 5 弱以上の地震の 16 回のうち 11 回は東北地方太平洋沖地震の余震域で発生したものである。

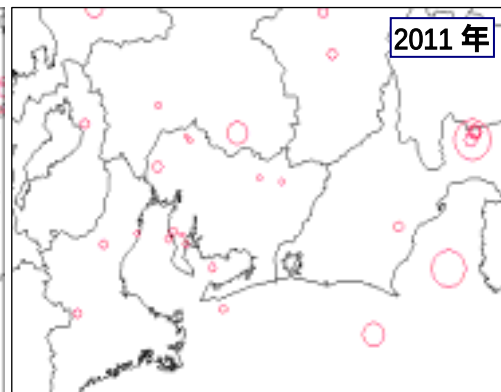
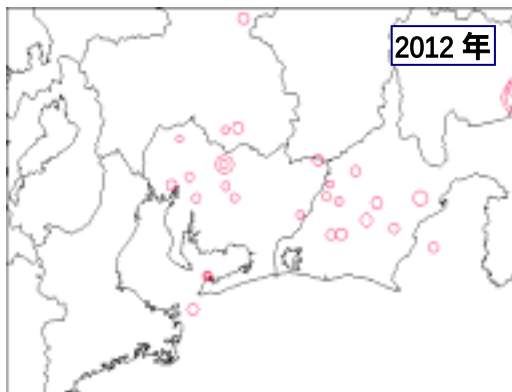
定常的に関東から北の東北地方太平洋沿岸で多く発生している。

2011 の駿河湾と静岡県東部の地震を除けば、



発生場所に大きな違いはないが、2012 年は静岡西部と愛知県内でやや地震の発生回数が多かったが、ほとんどがM3 からM4 程度であった。

2002 年以降について、県内の年別・震度別の回数を下表と右のグラフにまとめた。地方公共団体の震度観測点のデータが、1997 年 11 月から取り込まれるようになり、それ以降は、おおよそ年間 30 回から 40 回で推移していたが、2011 年は 83 回と多かった。これは、東北地方太平洋沖地震の余震等によるものである。

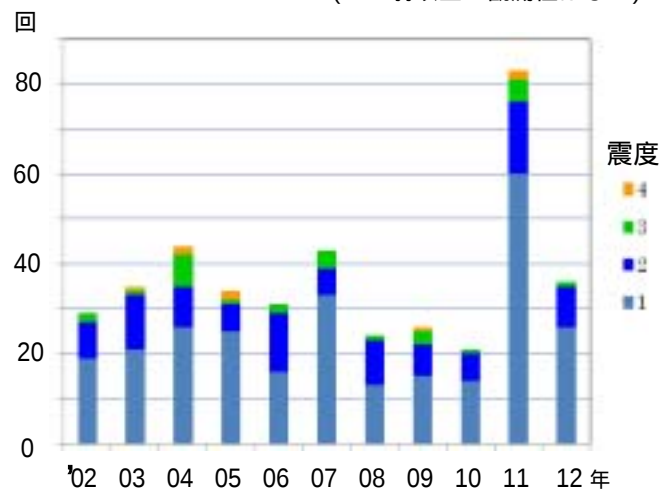


愛知県内で震度 1 以上を観測した地震の震央分布図(愛知県周辺部のみ)

愛知県内での年別・最大震度別の地震回数表(下)とグラフ(右) <2002 年以降>

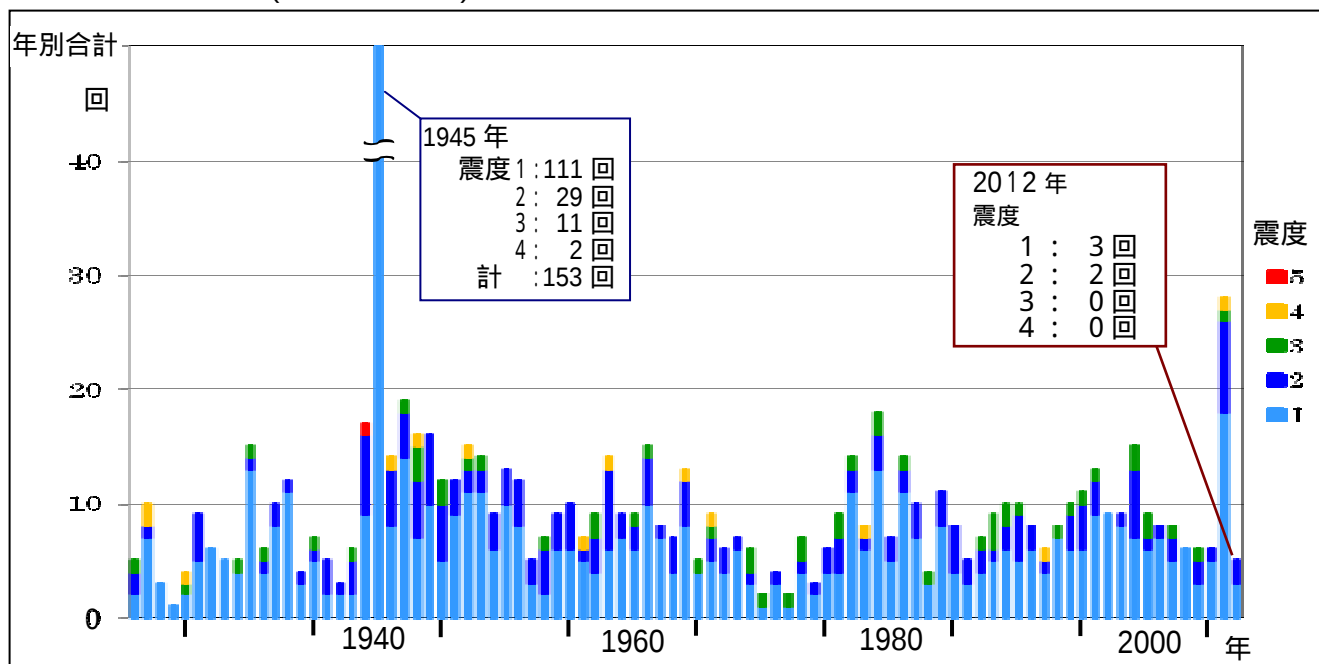
愛知県	震度1	2	3	4	5弱	5強	合計
2002年	19	8	2	0	0	0	29
2003年	21	12	1	1	0	0	35
2004年	26	9	7	2	0	0	44
2005年	25	6	1	2	0	0	34
2006年	16	13	2	0	0	0	31
2007年	33	6	4	0	0	0	43
2008年	13	10	1	0	0	0	24
2009年	15	7	3	1	0	0	26
2010年	14	6	1	0	0	0	21
2011年	60	16	5	2	0	0	83
2012年	26	9	1	0	0	0	36
合計	263	102	28	8	0	0	406

年別合計 (5 弱以上の観測値はなし)



次に、名古屋地方気象台での年別・震度別観測回数を、統計開始である 1926 年からのグラフとして下図に示した。長期にわたる震度観測資料としては、県内では気象台での観測値のみである。これで見ると、2011 年は東北地方太平洋沖地震の影響で 28 回と 1945 年以来の多い回数となったが、2012 年は 5 回でここ数十年では少なかった。なお、これまでに名古屋地方気象台で観測された最大震度は 5 で、1944 年の東南海地震によるものである。

名古屋地方気象台(千種区日和町)における 1926 年からの震度 1 以上を観測した地震回数グラフ



また、年間合計回数が153回と突出した1945年は、三河地震とその余震活動によるものである。2001年以降の気象台での震度別回数表を右表に示した。

さらに、参考までに、2012年の県別の震度1以上を観測した回数を次項に示した。

3月11日の東北地方太平洋沖地震の余震活動により東北地方の太平洋側である福島県、茨城県、宮城県が2500回以上を観測している他、西日本の一部を除いて全国的に前年より多くなっている。

気象台における年別・震度別地震回数表（右）

名古屋地方 気象台	震度1	震度2	震度3	震度4	震度5 以上	合計
2001年	9	3	1	0	0	13
2002年	9	0	0	0	0	9
2003年	8	1	0	0	0	9
2004年	7	6	2	0	0	15
2005年	6	1	2	0	0	9
2006年	7	1	0	0	0	8
2007年	5	2	1	0	0	8
2008年	6	0	0	0	0	6
2009年	3	2	1	0	0	6
2010年	5	1	0	0	0	6
2011年	18	8	1	1	0	28
2012年	3	2	0	0	0	5
合計	86	27	8	1	0	122

<平成24年(2012年)の県別、最大震度別回数表> 注：1つの地震で複数県が有感の場合があります。

	震度1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計	多さの順	(2011年合計・順位)
北海道	144	50	13	8	1	0	0	0	0	216	< 8 >	405 < 16 >
青森県	164	52	23	5	1	1	0	0	0	246	< 7 >	778 < 12 >
岩手県	385	156	50	12	2	0	0	0	0	605	< 4 >	2040 < 4 >
宮城県	513	185	57	15	3	1	0	0	0	774	< 2 >	2577 < 3 >
秋田県	112	40	9	3	0	0	0	0	0	164	< 14 >	618 < 14 >
山形県	101	48	16	2	0	0	0	0	0	167	< 12 >	814 < 10 >
福島県	468	227	57	18	2	0	0	0	0	772	< 3 >	3847 < 1 >
茨城県	479	248	81	21	4	1	0	0	0	834	< 1 >	3139 < 2 >
栃木県	194	86	41	8	1	0	0	0	0	330	< 6 >	1461 < 5 >
群馬県	122	46	16	4	0	0	0	0	0	188	< 11 >	911 < 7 >
埼玉県	140	44	26	6	0	0	0	0	0	216	< 9 >	897 < 8 >
千葉県	292	141	30	8	1	1	0	0	0	473	< 5 >	1426 < 6 >
東京都	135	54	13	4	0	0	0	0	0	206	< 10 >	665 < 13 >
神奈川県	81	43	10	8	0	0	0	0	0	142	< 16 >	414 < 15 >
新潟県	81	46	16	2	0	1	0	0	0	146	< 15 >	787 < 11 >
富山県	4	4	0	0	0	0	0	0	0	8	< 46 >	76 < 25 >
石川県	16	2	3	1	0	0	0	0	0	22	< 32 >	90 < 22 >
福井県	9	2	0	0	0	0	0	0	0	11	< 43 >	54 < 29 >
山梨県	51	30	8	3	1	0	0	0	0	93	< 19 >	241 < 19 >
長野県	113	39	11	3	1	0	0	0	0	167	< 13 >	840 < 9 >
岐阜県	61	10	3	0	0	0	0	0	0	74	< 20 >	251 < 18 >
静岡県	89	23	7	3	0	0	0	0	0	122	< 17 >	364 < 17 >
愛知県	26	9	1	0	0	0	0	0	0	36	< 25 >	83 < 23 >
三重県	11	0	2	0	0	0	0	0	0	13	< 40 >	40 < 36 >
滋賀県	8	4	0	0	0	0	0	0	0	12	< 41 >	59 < 27 >
京都府	10	4	2	0	0	0	0	0	0	16	< 38 >	44 < 34 >
大阪府	14	5	0	0	0	0	0	0	0	19	< 33 >	46 < 32 >
兵庫県	18	5	0	0	0	0	0	0	0	23	< 30 >	53 < 30 >
奈良県	13	3	1	0	0	0	0	0	0	17	< 36 >	46 < 32 >
和歌山県	44	12	1	0	0	0	0	0	0	57	< 23 >	98 < 21 >
鳥取県	10	0	0	0	0	0	0	0	0	10	< 45 >	21 < 45 >
島根県	16	1	1	0	0	0	0	0	0	18	< 34 >	37 < 37 >
岡山県	11	1	0	0	0	0	0	0	0	12	< 42 >	32 < 39 >
広島県	20	5	2	0	0	0	0	0	0	27	< 29 >	55 < 28 >
徳島県	17	5	1	0	0	0	0	0	0	23	< 31 >	32 < 39 >
香川県	10	0	1	0	0	0	0	0	0	11	< 44 >	25 < 43 >
愛媛県	19	8	4	0	0	0	0	0	0	31	< 27 >	32 < 39 >
高知県	21	5	2	0	0	0	0	0	0	28	< 28 >	35 < 38 >
山口県	8	5	2	0	0	0	0	0	0	15	< 39 >	21 < 45 >
福岡県	17	1	0	0	0	0	0	0	0	18	< 35 >	30 < 42 >
佐賀県	5	2	0	0	0	0	0	0	0	7	< 47 >	12 < 47 >
長崎県	11	5	1	0	0	0	0	0	0	17	< 37 >	23 < 44 >
熊本県	44	15	3	2	0	0	0	0	0	64	< 22 >	83 < 23 >
大分県	23	11	1	1	0	0	0	0	0	36	< 26 >	42 < 35 >
宮崎県	47	17	3	2	0	0	0	0	0	69	< 21 >	53 < 30 >
鹿児島県	71	36	4	1	0	0	0	0	0	112	< 18 >	159 < 20 >
沖縄県	32	14	5	0	0	0	0	0	0	51	< 24 >	63 < 26 >

<これまでに愛知県内で震度4以上を観測した地震の全リスト>

2012.1.1 現在

観測値は1926年以降の資料で、2003年9月に規模(マグニチュード)の改訂がなされている。

震央名称は2006年10月に見直しがなされ、一部が変更になっている。

1996年以前は名古屋地方気象台および伊良湖測候所でのみの震度観測である。それ以降は、地方公共団体等が設置した震度観測点データを含む。

1996年10月以降は、震度5と震度6の階級が分けられ、「震度5弱」、「震度5強」および「震度6弱」、「震度6強」となった。

No.	発現時 (年月日)	発現時 (時分)	震央地名	北緯	東経	深さ (km)	規模 Mag	愛知県 内の 最大震度	全国で の最大 震度
1	1927/03/07	18:27	京都府北部	35° 37.9'	134° 55.8'	18	7.3	4	6
2	1927/03/07	18:44	京都府沖	35° 47.0'	135° 03.2'	0	6.3	4	4
3	1930/11/26	04:02	静岡県伊豆地方	35° 02.5'	138° 58.4'	1	7.3	4	6
4	1944/12/07	13:35	三重県南東沖	33° 34.4'	136° 10.5'	40	7.9	5	6
5	1945/01/13	03:38	三河湾	34° 42.1'	137° 06.8'	11	6.8	4	5
6	1945/01/13	03:40	詳細不明(三河湾余震)					4	4
7	1946/12/21	04:19	和歌山県南方沖	32° 56.1'	135° 50.9'	24	8.0	4	5
8	1948/06/15	20:44	紀伊水道	33° 42.5'	135° 17.1'	0	6.7	4	4
9	1948/06/28	16:13	福井県嶺北	36° 10.3'	136° 17.4'	0	7.1	4	6
10	1952/07/18	01:09	奈良県	34° 27.2'	135° 46.4'	61	6.7	4	4
11	1961/08/19	14:33	石川県加賀地方	36° 06.7'	136° 42.0'	10	7.0	4	4
12	1963/03/27	06:34	若狭湾	35° 48.9'	135° 47.5'	14	6.9	4	5
13	1969/09/09	14:15	岐阜県美濃中西部	35° 47.0'	137° 04.0'	0	6.6	4	5
14	1971/01/05	06:08	遠州灘	34° 26.0'	137° 10.0'	40	6.1	4	4
15	1983/03/16	02:27	静岡県西部	34° 47.6'	137° 36.7'	40	5.7	4	4
16	1997/03/16	14:51	愛知県東部	34° 55.6'	137° 31.5'	39	5.9	5強	5強
17	1998/04/22	20:32	三重県北部	35° 10.5'	136° 33.7'	8	5.5	4	4
18	1999/08/21	05:33	和歌山県北部	34° 01.8'	135° 28.2'	66	5.6	4	5弱
19	1999/11/29	21:34	愛知県西部	35° 06.7'	137° 01.5'	45	4.8	4	4
20	2000/10/31	01:42	三重県南部	34° 17.9'	136° 19.2'	39	5.7	5弱	5弱
21	2001/02/23	07:23	静岡県西部	34° 47.6'	137° 32.9'	32	5.0	4	4
22	2001/04/03	23:57	静岡県中部	35° 01.4'	138° 05.6'	30	5.3	4	5強
23	2001/09/27	18:14	愛知県西部	34° 52.0'	137° 07.5'	16	4.3	4	4
24	2003/07/09	02:14	愛知県西部	34° 54.6'	136° 50.7'	17	4.1	4	4
25	2004/09/05	19:07	三重県南東沖	33° 01.9'	136° 47.8'	38	7.1	4	5弱
26	2004/09/05	23:57	三重県南東沖	33° 08.2'	137° 08.4'	44	7.4	4	5弱
27	2005/01/09	18:59	愛知県西部	35° 18.7'	136° 51.0'	13	4.7	4	4
28	2005/12/24	11:01	愛知県西部	35° 13.8'	136° 50.4'	43	4.8	4	4
29	2009/08/11	05:07	駿河湾	34° 47.1'	138° 29.9'	23	6.5	4	6弱
30	2011/03/11	14:46	三陸沖	38° 06.2'	142° 51.7'	24	9.0	4	7
31	2011/12/14	13:01	岐阜県美濃東部	35° 21.3'	137° 14.6'	49	5.1	4	4

<参考：地震名称>

No1：北丹後地震、 No3：北伊豆地震、 No4：東南海地震、 No5：三河地震

No7：南海地震、 No9：福井地震、 No12：越前岬沖地震

No30：「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」

注：地震名称は、新編日本被害地震総覧による。「」は気象庁の命名による。

本資料は、独立行政法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、独立行政法人産業技術総合研究所、国土地理院、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所、横浜市及び独立行政法人海洋研究開発機構による地震観測データを利用している。また、東北大学の臨時観測点(夏油、岩入、麓沢)、IRISの観測点(台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東)のデータを利用している。このほか、平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震大学合同観測グループの臨時観測点(滝沢村青少年交流の家、宮古茂市)のデータを利用している。

地震関係の資料・情報は、名古屋地方気象台のホームページ『<http://www.jma-net.go.jp/nagoya/index.html>』からも随時ご覧になれますので、あわせてご利用下さい。

この資料に関する問い合わせ先 名古屋地方気象台観測予報課 電話 052-751-5125(平日9-17時)